

パパは女子高生だった

～自分らしく生きること～

パパは女子高生だった ～自分らしく生きること～

講師：前田 良（まえだ りょう）

一般社団法人 SOGI Japan 代表理事

Like myself 代表 / チャイルドカウンセラー



1982年兵庫県宍粟市に生まれる。小さい頃から性に違和感をもち、20歳で心と体の性の不一致と診断を受け、その後名前を変えて今のパートナーと出逢う。性別を「男性」に戻し、結婚。AID(非配偶者間人工授精)により子どもを授かるが、出生届を提出した際「子どもと血縁関係がないのは明らかだ」とされ、公的に父親として認められなかった。そのため、東京家裁に「戸籍訂正許可申立」を行い裁判を開始。東京家裁・高裁では「血縁を大事に」と却下、棄却とされたが、諦めることなく上告し、最高裁で大逆転勝訴した。男性に戻ったボクを戸籍上「父親として認める」という日本初の画期的な決定を手にした。ついに最高裁がボクたち家族のカタチを認め、ボクは「2人の子どもの父親」となった……。

ボクは現在、間違った知識ではなく本当のことを知ってもらい、伝える活動をし、家族と共に走り回っている。

令和7年度 『語る・かたる・人権トーク』

パパは女子高生だった

～自分らしく生きること～

2025年10月10日 金曜日

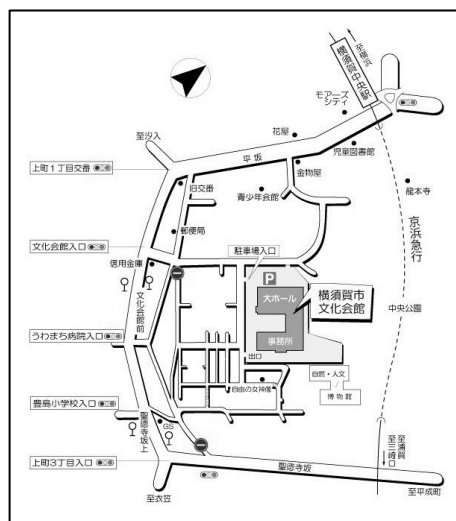
開場 12:30 開演 13:30～15:30 予定

入場無料 / 申込不要 / 手話通訳や要約筆記は申込制※

横須賀市文化会館 (大ホール)

横須賀市深田台50

- ・ご来場の際は公共機関をご利用ください。
- ・感染症拡大防止の為、
体調不良の方はご来館をお控えください。



※手話通訳、要約筆記を希望される方は、10月3日（金）までに電話、FAX
またはメールにてお名前と返信先をご連絡の上、事前にお申し込みください。

お申し込み先：葉山町福祉部町民健康課

TEL：046-876-1111（内線205）

FAX：046-876-1717

メール：tyoumin-soudan@hayama.kanagawa.jp

《主催》 国連NGO横浜国際人権センター
《共催》 横須賀市・鎌倉市・逗子市・三浦市
葉山町、及び各教育委員会
《後援》 神奈川県・神奈川県教育委員会
県内27市町村及び各教育委員会

《お問い合わせ》
国連NGO 横浜国際人権センター
☎：045-261-3855
HP：<http://www.yihrc.or.jp>
FB：<https://www.facebook.com/yihrc/>